



時の記念日



6月10日は『時の記念日』です。

時間は、たくさんの方が一緒に生活するために欠かすことのできないもの、時間を失うのがたとえ1分であってもそれが度重なると大変な時間になります。この機会に一日の生活の流れの中でも時間に関心を持ち、自分が守らなければ他の人にも影響があること、また時間を意識して安定した毎日を過ごす大切さを子どもたちにも伝えていきたいものです。

「くじら くじら いまなんじ〜♪」と歌をうたったり、幼児クラスでは自分たちで時計の製作をするなど、少しずつ時間に興味をもてれば…と思っています。

地域の清掃 ～草抜きをしています～

お散歩に行ったり、普段から馴染み深い東屋公園に年長・年中組さんが行き、草抜きをしてきれいにしています。

けっこう根を張っているので力もいりますが、みんな協力しながら抜いています。

「ぬけた〜」「きれいになってきたね」と満面の笑顔を見せてくれています。



「おおきいよお〜」

「ねっってこんなにふさふさしているんだね〜」

園庭では豆粒のようだった紫陽花^{あじさい}の緑のつぼみが大きく膨らみ、色づくのも間近のようです。園舎から見える比治山の緑の若葉も日に日に色濃くなり、四季折々に色いろな姿を見せてくれています。

今、あちこちの部屋にはかぶと虫の幼虫や虫たちがいます。朝、子どもたちは、かぼちゃやきゅうりやキャベツの葉っぱなどが入った袋を片手にうれしそうに登園してきます。

先日、2歳のお部屋で机の上にシートを広げかぶと虫の幼虫をお披露目したのですが、最初は怖そうに眺めていましたが、そのうち興味津々で机を取り囲み「どんな色してる？」

の言葉に“白だね”“銀いろじゃない？”とか“やわらかそうだね”などいつまでも見入っていました。そのうち“どどんしたらびっくりしちゃうよね〜”などの優しいつぶやきも聞かれ、成虫になるのをみんなで見入っているところでした。

おとなりの3歳の部屋ではモンシロチョウの幼虫さんがさなぎになり羽化し、空に飛び立つ姿を二度見る事ができました。

先日は園庭から4階に上がってきた子どもたちのポケットからダンゴ虫がぞろぞろ…。「ダンゴ虫のおうちは下だと思っよ。一緒にかえしてあげようか。」と声をかけるとそーっと土にもどしてあげていました。

“ダンゴ虫さんバイバーイ。またね”見送るまなごしは優しくうれしそうでした。みんな虫さんと大の仲良しです。

当園では、動物や植物を育てたり自然とのふれあいを大切にしています。“小さな命が育まれる、でも命に限りがあることに気づく”“散歩の時、転がっていたどんぐりを土の中に埋めると、緑の芽が出てきて生きている事を知る”など『いのちの大切さ』『不思議さ』を自然からたくさん学んでいます。

もうすぐ子どもたちが楽しみにしている運動会があります。今年から新しい仲間が増え、日しみみょうのお友だちも一緒です。それぞれの子どもたちは様々な姿を見せてくれることでしょう。

先日、段原小学校の運動会に行き卒園児の躍動感溢れる姿と笑顔を見て、まさに元気いっぱい生きていく命の輝きの様なものを感じ、胸が熱くなりました。

子どもたちが小さいのはほんの少しの間で、時が経つのもあっという間です。これからの成長を楽しみに人間形成が出来る「今」日々向き合うこの時を大切にしなければと思っました。“運動会は晴れますように”おてんとう様をお願いしているところでした。

段原みみょう保育園 園長

歯を守りましょう



6月4日は虫歯予防デーです。

先月保育園でも歯科検診がありました。

配付した診断結果で、異常のあるお子さんは早めに歯医者で受診してください。

年中、年長児は、給食後に、歯みがきをしています。歯ブラシの扱いについては安全面には十分に気を付けながら行うように配慮しています。

食事をしたときに、よく嘔むと出る唾液は、口腔内衛生の役目もあります。ご家庭でも、食事をしっかり摂り、食後の歯みがきを習慣づけましょう。

食後30分位が適当ということですよ。

『行きたがり〜ノ』の撮影がありました！

TSSのTV番組『行きたがり〜ノ』の企画で、忍者さんが子どもたちに忍術を教えに来てくれました。

忍術のあそびを通して集団行動の大切さや相手の思いやる心が培われることを学んでほしいと番組の方がおっしゃっていました。

子どもたちは、日本の伝統的な忍者あそびを楽しんで、全身を動かしたり、集団の中での約束事やルールを身に付けたりなど、たくさんを学んでいました。

カッコいい忍者さんとの出会いは、とてもすてきな思い出になったようですよ！



日頃から危険箇所・避難場所を把握して、風水害に備えましょう。



お問い合わせ 南消防署警防課

電話 261-5181